

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年1月12日(2022.1.12)

【公開番号】特開2020-110422(P2020-110422A)

【公開日】令和2年7月27日(2020.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-029

【出願番号】特願2019-4393(P2019-4393)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/11(2006.01)

A 6 1 B 5/00(2006.01)

G 0 6 T 7/00(2017.01)

G 0 6 T 7/521(2017.01)

【F I】

A 6 1 B 5/11 2 0 0

A 6 1 B 5/00 1 0 2 A

A 6 1 B 5/11 1 1 0

G 0 6 T 7/00 6 6 0 B

G 0 6 T 7/521

【手続補正書】

【提出日】令和3年12月28日(2021.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

寝床を含む所定領域の距離画像を取得する距離画像取得手段と、
前記距離画像に基づいて、当該距離画像内の人物の動作を検出する検出手段と、
計測装置から前記寝床上の人物の生体情報を計測する計測手段と、
前記人物の動作と前記生体情報とに基づいて、当該生体情報に対する監視処理を行う監視手段と、
を備え、
前記監視手段は、一定期間を複数期間に分けて計測した前記生体情報と予め生成された生体基準情報とに基づいて前記監視処理を行うと共に、当該監視処理に用いる前記複数期間に分けて計測した前記生体情報に基づいて後に使用する新たな前記生体基準情報を生成する、
情報処理装置。

【請求項2】

請求項1に記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、前記監視処理の際に、直前の前記監視処理時に計測した前記生体情報に基づいて生成した前記新たな生体基準情報を用いる、
情報処理装置。

【請求項3】

請求項1又は2に記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、前記人物の動作が前記寝床上に人物が横たわっている臥位状態であり、計測した前記生体情報が予め設定された前記寝床上に人物が存在していない状態における前記計測装置からの計測値である不在時基準値情報と異なる場合に、計測した前記生体情

10

20

30

40

50

報と前記生体基準情報とに基づいて前記監視処理を行うと共に、当該監視処理に用いる計測した前記生体情報に基づいて前記新たな生体基準情報を生成する、
情報処理装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、前記人物の動作が所定基準以上変化した場合に、その後に計測した前記生体情報に基づいて前記新たな生体基準情報を生成し、当該生成した前記新たな生体基準情報とさらにその後に計測した前記生体情報とに基づいて前記監視処理を行う、
情報処理装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、計測した前記生体情報が予め設定された基準により前記監視処理が継続できない監視不能値である場合に、その後に計測した前記生体情報に基づいて前記新たな生体基準情報を生成し、当該生成した前記新たな生体基準情報とさらにその後に計測した前記生体情報とに基づいて前記監視処理を行う、
情報処理装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の情報処理装置であって、
前記寢床を含む所定領域からの人物の退出を検出する退出検出手段を備え、
前記監視手段は、人物の退出を検出した際には、その後に計測した前記生体情報に基づいて前記新たな生体基準情報を生成し、当該生成した前記新たな生体基準情報とさらにその後に計測した前記生体情報とに基づいて前記監視処理を行う、
情報処理装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の情報処理装置であって、
前記監視手段は、人物の退出を検出した際には、前記人物の動作が前記寢床上に人物が横たわっている臥位状態であり、計測した前記生体情報が予め設定された前記寢床上に人物が存在していない状態における前記計測装置からの計測値である不在時基準値情報と異なり、さらに、計測した前記生体情報が予め設定された監視不能値ではない特定状態である場合には、計測した前記生体情報と前記生体基準情報とに基づいて前記監視処理を行うと共に、当該監視処理に用いる計測した前記生体情報に基づいて後に使用する前記新たな生体基準情報を生成し、
前記特定状態ではない場合には、前記監視処理を停止する、
情報処理装置。

【請求項 8】

情報処理装置が、
寢床を含む所定領域の距離画像を取得し、
前記距離画像に基づいて、当該距離画像内の人物の動作を検出し、
計測装置から前記寢床上の人物の生体情報を計測し、
前記人物の動作と前記生体情報とに基づいて、当該生体情報に対する監視処理を行う際に、一定期間を複数期間に分けて計測した前記生体情報と予め生成された生体基準情報とに基づいて前記監視処理を行うと共に、当該監視処理に用いる前記複数期間に分けて計測した前記生体情報に基づいて後に使用する新たな前記生体基準情報を生成する、
情報処理方法。

【請求項 9】

情報処理装置に、
寢床を含む所定領域の距離画像を取得し、
前記距離画像に基づいて、当該距離画像内の人物の動作を検出し、
計測装置から前記寢床上の人物の生体情報を計測し、
前記人物の動作と前記生体情報とに基づいて、当該生体情報に対する監視処理を行う際に

10

20

30

40

50

、一定期間を複数期間に分けて計測した前記生体情報と予め生成された生体基準情報とに基づいて前記監視処理を行うと共に、当該監視処理に用いる前記複数期間に分けて計測した前記生体情報に基づいて後に使用する新たな前記生体基準情報を生成する、
処理を実行させるためのプログラム。

10

20

30

40

50